

別紙-1 専用利用のご案内

1 専用利用料金

■プール施設料金

利用区分			利用場所	1コース/1時間 あたりの金額	全コース/1時間 あたりの金額
大分類	小分類	小分類例			
入場料を徴収しない場合	アマチュアスポーツ	各種大会、競技会、学校授業	メインプール	2,100円	16,770円
		学校のクラブ活動、幼稚園 保育園、競技力向上等	飛込みプール		6,290円
			サブプール	2,100円	13,420円
	営利・宣伝を目的としないアマチュアスポーツ以外の催物	日本赤十字の講習会	メインプール	6,280円	50,280円
		消防関係の講習会	飛込みプール		18,850円
		ライフセーバー講習会	サブプール	6,280円	39,810円
	興行及び営利宣伝を目的とする催物	民間スポーツクラブ	メインプール	16,760円	134,080円
			飛込みプール		50,280円
		個人レッスン	サブプール	16,760円	107,280円
入場料を徴収する場合	アマチュアスポーツ	大学生の大会	メインプール	3,140円	25,140円
		マスターズ大会	飛込みプール		7,330円
		日本選手権	サブプール	3,140円	20,110円
	営利・宣伝を目的としないアマチュアスポーツ以外の催物	プロスポーツチャリティ	メインプール	9,430円	75,430円
			飛込みプール		22,000円
			サブプール	9,430円	60,340円
	興行及び営利宣伝を目的とする催物	CM撮影	メインプール	25,140円	201,140円
		TV撮影	飛込みプール		58,660円
		芸能人水泳大会	サブプール	25,140円	160,900円

備考 ・ 8時間を超える専用利用の利用料金は、8時間利用する場合の利用料金の額に、超過する1時間につきこの表に定める利用料金の額の80パーセント相当を加算した額とします。

- ・ コース専用利用(大会等を除く)の場合、上記専用利用料金のほかに、別途利用者各人のプール利用料金が必要です。

■設備・プール備品の利用料金

設備	1時間あたりの金額	プール備品	1時間あたりの金額
電光表示装置	1,050円	競泳競技用備品一式	1,050円
放送設備	520円	アーティスティックスイミング 競技用備品一式	1,050円
照明(通常の2倍の明るさ)	1,050円	水球競技用備品一式	1,050円
照明(通常の3倍の明るさ)	2,100円	水中モニターシステム	1,050円
		スパッティング	510円

※上記プール備品の貸出は大会時の利用に限ります。

■諸室・プール備品個別の利用料金

諸室	1時間あたりの金額	
	大会	一般専用時
役員室	プール施設料 に含む	510円
記録室		510円
応接室		1,560円
選手控室		510円
審判員室		520円

プール備品	1時間あたりの金額	1日あたりの金額
旧型スタート台1台		100円
新型スタート台一式	1,040円	
その他		1時間あたりの金額
大会準備員		1,650円

■利用料金の減免

・減免の対象となる場合及び減免額

区分	利用内容	主催者 実施主体	免除額	個人 利用料	免除の対象となる利用料金
大会等の専用利用	1. 大会 研修会 講習会	・県 ・県教育委員会	全額	—	・プール施設 ・プール設備(電光表示装置等) ・プール備品(競泳備品一式等) ・スタジオ、トレーニングルーム ・会議室
		・県・市町村小学校体育連盟 ・県・市町村中学校体育連盟 ・県・市町村高等学校体育連盟	1/2		・プール施設 ・プール設備(電光表示装置等) ・プール備品(競泳備品一式等) ・会議室
		・日本水泳連盟 ・県水泳連盟 ・市町村水泳連盟 (県が承認した水泳競技団体)	1/2		
		・市町村 ・市町村教育委員会	3/10		
競技力向上等の専用利用	2. 競技力向上のための合宿等	・日本水泳連盟 ・県水泳連盟 ・市町村水泳連盟 (県が承認した水泳競技団体)	1/2	—	・プール施設 ・プール備品(競泳備品一式等)
	3. 県内に所在する学校の部活動	・小学校 ・義務教育学校 ・中等教育学校 ・特別支援学校 ・中学校 ・高等学校 ・高等専門学校	1/2	—	・プール施設
一般専用利用	4. 県内に所在する学校の授業、教育活動(部活動は除く)	・幼稚園 ・小学校 ・中学校 ・義務教育学校 ・高等学校 ・中等教育学校 ・高等専門学校 ・特別支援学校	1/2	—	・プール施設
	5. 施設、団体の活動	・保育所(県内に所在するもの) ・幼保連携型認定こども園 ・障がい児施設 ・障がい者等により構成される団体	1/2 全額	—	・プール施設